

日本消化管画像研究会研修会
「診療放射線技師による読影レポート」

平成 18 年 10 月 8 日 午後 13:00～15:30
米子コンベンションセンター
5 階 第 5 会場 ビッグシップ

近年、我々診療放射線技師（以下、放射線技師）による読影レポートの記載・提出について、日本放射線技師会のみならず関連学会、研究会等で議論されています。

そんな背景の中、それぞれの施設の運用にあわせて放射線技師による読影レポートの記載が多く、施設の運用されてきていますが、書式、項目、用語等の画一化はなく各施設により様々で、その施設に適した形式で運用されているのが現状のようです。

今回の研修会では、胃集団検診、上部消化管造影施設検診、上部消化管造影精密検査、注腸 X 線検査の 4 項目について、読影レポートを実際に記載している施設、これから始めようとしている施設の方々に、放射線技師による読影レポート記載の現状として、各施設での記載例を交えての記載方法や放射線技師による読影レポートのメリット、デメリット、結果の検証、新人教育、問題点などについて報告していただきます。また、後半の討論では、これら報告をふまえて「放射線技師による理想とする読影レポート」まで、なんらかの指標が出せればと思います。

読影レポートを記載されている施設、これから始めようとしている施設の方々の参加をお待ちしています。なお、今回の研修会は、日本消化管画像研究会の会員の方は無料、非会員方は会場整理費として1000円をお願い致します。また、当日の入会も受付けていますので、多数の参加をお待ちしています。

今回の報告される方々は下記のとおりです。

胃集団検診

北海道 社会保険北海道健康管理センター 高橋伸之

上部消化管造影施設健診

茨城 取手協同病院 青木正彦

静岡 藤枝市立総合病院 枝村英美

大阪府 済生会新泉南病院 高井 正史

上部消化管造影精密検査

鹿児島 南風病院 石本 裕二

大阪府 淀川キリスト教病院 吉本 勝

注腸 X 線検査

神奈川 神奈川県労働衛生福祉協会 本田 今朝男

千葉 東京勤労者医療会 東葛病院 安藤 健一

司会 三重 四日市健診クリニック 西川 孝

埼玉 埼玉県立がんセンター 腰塚 慎二

今回の研修会の詳細は、日本消化管画像研究会会誌 Vol. 2. 2006、および日本放射線技師会ホームページの日本消化管画像研究会及び日本消化管画像研究会 HP <http://www.st-be.jp/> をご覧ください。